

1 日本語の「～する」は、英語では動詞の現在形になるのか？

英語の現在形の持つ意味をつかみ損ねている日本人は多い。
たとえば、

I play the piano.

は中学1年で習う文である。日本の学校教育を受けた日本人なら、全員がその意味を知っているはずの英文である。ふつう中学校の教室では、「わたしはピアノを弾きます」と先生が説明するであろう。

しかし、英語の動詞の現在形 (play) を日本語の「～する・します」(弾きます) と対応させてよい根拠はどこにあるのだろうか？

もしこの対応が正しいとしたら、「わたしは今日これから、ピアノを弾きます」という表現は、英語ではなんと言うのだろうか？

この文は、先ほどの文に「今日これから」ということばを入っただけであるから、当然、教室にいる中学一年生は全員が、I play the piano. の文に、nowとかtodayとか「今日これから」を表す語を挿入して、I play the piano now. (×)とかI play the piano today. (×)とか言うであろう。先ほどの文に、ただnowとかtodayを足しただけだから、当然正しい文のはずだと生徒たちは考える。

しかし、この2つの文とも、実は英語として間違いである。
なぜか？

英語の現在形は、

①「**現在に当てはまる事実**」を表す

または、それを拡張して、

②「**特定の時期・時代に関係なく広く当てはまる普遍的事実**」を表す。

①の例としては、

Japan **is** still in a recession.

(日本は依然不景気である)

②の例としては、

Human beings **have** a relatively large brain.

(人類は比較的大きな脳を持っている)

したがって、I play the piano. という文は「わたしは、ピアノを弾ける人と弾けない人とに分ければ、弾ける人の集団の中にいます」といった意味である。今弾いているのか、5分後に弾くのか、などについては何も語っていない文なのである。

第3章2項 (p. 64) で出てきた、My brother is a novelist. と、My brother writes novels. が意味的に同じだということも、同じ観点からであった。

My brother writes novels. も意味するところは、